事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年9月20日　　事業所名　総合支援センターエスポワール尼崎

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	バリアフリーになっている	概ねできている
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	求人活動を積極的に行っている	概ねできている
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	評価表を共有している	概ねできている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	SNSを使い活動を把握してもらっている	概ねできている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	100%	0%	顧問行政書士と連携し業務の評価をしてもらっている	概ねできている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	常に研修に参加している	概ねできている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	アセスメントを行う時間を作り個別支援計画に反映している	概ねできている
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%	顧問行政書士と連携し業務の評価をしてもらっている	概ねできている
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	スタッフみんなで話し合い、子供の支援に反映している	概ねできている
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	常に個別支援計画を確認しながら、支援を行っている	概ねできている
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	スタッフみんなで話し合い、子供の支援に反映している	概ねできている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	スタッフみんなで話し合い、子供の支援に反映している	概ねできている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	スタッフみんなで話し合い、子供の支援に反映している	概ねできている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	申し送りを毎日行っている	概ねできている
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	LINEを使い共有している	概ねできている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	100%	0%	スタッフ全員で行っている	概ねできている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	日々申し送りを行っている	概ねできている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	LINEを使い共有している	概ねできている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	日誌に詳細な記録を残し、気づいたことは申し送りノートにて共有している	概ねできている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	常勤スタッフを中心にサービス担当者会議を都度行っている	概ねできている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		概ねできている
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	こども園や各事業所間で情報共有を行っている	概ねできている
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	こども園や各事業所間で情報共有を行っている	概ねできている
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	100%	0%	指示書をもらい適切な医療的ケアを行えるように情報共有している	概ねできている
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	その都度連絡を取りながら情報共有している	概ねできている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	その都度連絡を取りながら情報共有している	概ねできている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	その都度連絡を取りながら情報共有している	概ねできている
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%		コロナ対策もあり現在のところ行う予定がない 今後の検討課題
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0%	100%		今後積極的に参加できるような体制をとる
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時などにも保護者様のご意見を聞き現場に反映している	概ねできている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	100%	0%	送迎時などにも保護者様のご意見を聞き現場に反映している	概ねできている
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	見学時しっかりとご説明している	概ねできている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	アセスメントを行う時間を作り個別支援計画に反映している	概ねできている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	送迎時などにも保護者様の ご意見を聞き現場に反映している	概ねできている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%		定期的にはできていないので、今後さらに そういった活動も行っていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	児童発達支援管理責任者が 中心となり、スタッフで共有している	概ねできている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	SNSを使い活動を把握 してもらっている	概ねできている
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	鍵付き書庫を利用している	概ねできている
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	LINEでやり取りを残している	概ねできている
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		コロナ対策もあり現在のところ行う予定がない 今後の検討課題
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		概ねできている
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		概ねできている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	個人ファイルを作成し、いつでも 情報を確認できるようにしている	概ねできている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	個人ファイルを作成し、いつでも 情報を確認できるようにしている	概ねできている
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		概ねできている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		概ねできている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%		現在そのような事例はない

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。